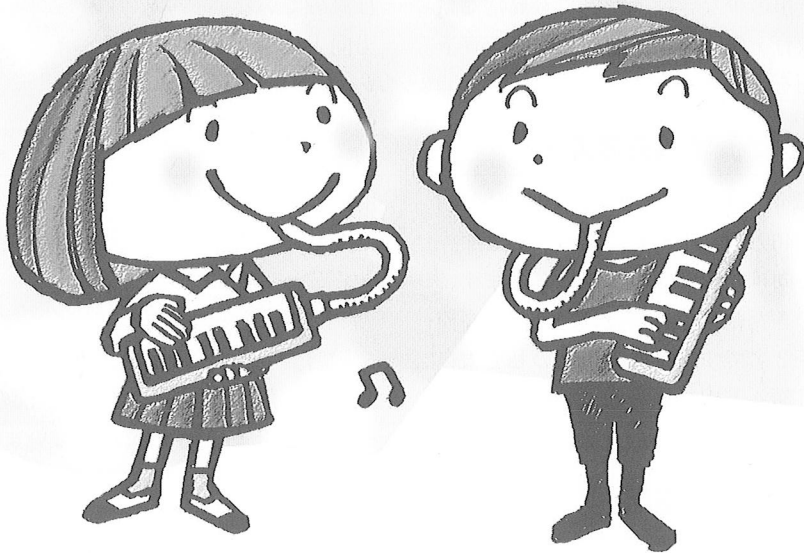


# 道 教 組

DOKYOSO NEWS vol.523



## ゆきとどいた教育予算求める 「えがお署名」スタート

[KAROSHI] 目前!!……文科省が教員勤務実態調査  
世の中を変え、働き方を変えよう ~道労連出口事務局長に聞く~  
【案内】7月8日・22日に「教員採用試験対策学習交流会」  
わたしのとっておき

子どもと保護者、教職員の「えがお、めざし

## 教育予算増額求める「えがお署名」スタート

私たちは、子どもたちの笑顔があふれ豊かな学びのできる学校をめざしています。そのためには、幼・保、小・中・高・大学まで安心して学べる制度が必要です。夏から秋にかけて、2018年度政府予算に向けた文科省の概算要求時期です。ゆきとどいた教育の前進めざし「えがお署名」に取り組みます。

### 教育予算をOECD諸国並みに

OECD33國中、32位で最低水準です。日本の教育への公的支出の少なさは、世界でも異常な高学費と劣悪な教育・研究条件の根源です。教育予算の抜本的増額を求めます。

### お金の心配なく、学べる環境を

大学の学費は年々上昇し、国立大で4年間243万円、私立大で446万円（平均）になっています。学費の無償化に向けた取り組みが求められます。一方、やっとできた給付型奨学金は、全国の高校1校あたり1～2名です。金額も最高の私立大自宅外通学生で月額4万円。経済的に必要とする学生すべて給付されるように求めます。

### 高校の学費無償化の復活を

「高校無償化」が廃止され、所得制限を導入した「就学支援金制度」が実施され3年が経過。北海道では82%以上の支給率です。授業料の滞納が少なくなってきました。一方、「奨学のための給付金」制度は910万円以上の所得者から徴収した授業料で、施しとして成り立っています。所得制限を撤廃し、権利としての「高校無償化」を求めます。

### 国が35人以下学級の実現を

学校では、授業時間が増え、事務的処理に忙殺され、一人ひとりの子どもに触れあうゆきとどいた教育活動が大変困難になっています。その中で、住民のねがいから市町村費負担での35人以下学級が進んでいる自治体があります。しかし、国段階では、35人以下学級で「問題行動は減っていない」、「学力向上につながらない」と強弁し、逆に、子どもの数が減っているからと全国で3284人の教員を減らしてしまいました。



### 障害児学級・学校の過大・過密解消を

障害児学校には設置基準がありません。この10年間で、障害児学級・障害児学校の子どもはそれぞれ約2倍・約1.3倍に増えています。

そのため、必要とされる校地・校舎面積の2/3（平均）程度になっています。さらに全国で3622教室が不足しているのです。

### 原発被災地、自然災害地の子どもを守ろう

被災地ではいまだに仮設校舎や他校に間借りして授業をしている学校があります。校庭を全面的に使用できない学校も少なくないのです。福島県外で避難生活を送る子どもは約1万人います。切実な声を受け止め、安心の学校・教育を取りもどす施策が必要です。

子どもと教育・学校を語り、一人5筆（1枚）以上集めましょう

# [KAROSHI] 目前！！……文科省が教員勤務実態調査

## 10年前よりさらに勤務時間増加 日本の教員の働き方は異常です

公立小中学校の教員の勤務時間が10年前と比べさらに悪化している実態が4月28日に文科省調査より公表されました。

調査では、平日1日当たり小学校教諭で11時間15分（43分増）、中学校で11時間32分（32分増）の労働時間になっています。小学校の3割、中学校の6割が過労死ラインの80時間を超えています。

勤務時間が増えた要因は、授業時間数が増えたこと、中学校では、土日の部活動指導時間が10年前の倍になったことなどです。更に、安倍「教育再生」のもとですすむ学力テスト体制による過度な競争主義や管理・統制の教育システムがあります。そして、教育委員会からの各種調査・報告業務・時間割調整・成績処理・校外指導など、勤務実態は限度を超えています。

文科省は、打開策を示せないまま長時間過密労働を放置しています。根本解決のためには、教育予算を増やして教職員を増やすか、教職員の業務を大幅に減らすしかありません。

世界と比べて日本の中学校教員の勤務時間は「ワースト1」です。文科省が実態調査を行ったうえで、教員定数を本気で改善する姿勢が求められています。

## 教職員の働き方を見直しましょう 「ノー残業デー」も真剣にとりくみませんか

子どもたちにとって居心地のいい学校をつくるためには、教職員が笑顔で教育活動できる職場環境が重要です。部活動指導は長時間労働の要因の一つとなっています。部活動への外部人材の本格的な導入も早急に対処すべき課題で、教員が授業に専念できることこそ大事なのです。他県ですでに外部人材の配置がすすんでいるところもあり、大会の引率含め早急に改善が必要です。

授業に専念するためにも、小・中・高校すべての段階で35人以下学級の推進、教員定数増、授業の持ち時間の上限設定などが重要です。

道教委も奨励する「ノー残業デー」。組合員も積極的に職場の論議をつくっていきましょう。

学校現場の管理強化、恒常的な超過・過密勤務、セクハラ・パワハラ、心身の健康破壊が進んでいます。ブラック企業ともいわれる学校現場での教職員の働きづらさ、生きづらさ、同僚性の劣化が深刻になっているのではといわれるなかで、北海道子どもセンターが「教職員の苦しみ、にアンテナをしっかりと向けようと、「教職員SOS」相談にとりくみ始めました。

5月に入り、「昨年から休職してい

「助けて」「困った」を  
教職員SOS相談に  
ひとりで悩んでいませんか

ます。復帰プログラムに入るにあたり不安です」という相談がありました。北大名誉教授・臨床心理士の間宮正幸さんが直接面談し相談にあたっています。

間宮さんは、「発達援助職の養生はいよいよ大切なテーマになっています。相談される先生方の話をよく聞かせていただいて、ソフトランディングできるような支援をしていきたいですね」と話されています。

(⇒ mail : dou.tea.sos@gmail.com)

# 世の中を変え、働き方を変えよう

道労連  
出口事務局長に聞く

## Q1 道労連（北海道労働組合総連合）って

正式名称「北海道労働組合総連合」。1989年に、「北海道にも労働者・国民の願いを大切にする労働運動センターをつくろう」という機運の中で誕生。賃金の引き上げ・リストラ反対、社会保障・教育の充実、消費税廃止・TPP阻止など、労働者と国民の生活・社会全般の要求実現をめざしています。道教組など全道19単産・25地区労連、約2万5千人が組織されています。

## Q2 教職員も過労死ラインを越える長時間労働が強いっていますが。

長時間労働は、人手不足を見えなくさせ、覆い隠しています。8時間労働で帰れる人員配置が必要なのです。福祉・医療の職場などでは、人が来ない・辞めてしまうことで人手不足が慢性化しています。それがあたりまえになり、必要な人件費を削るモデルケースともはやされ、その長時間労働がなければ成立しなくなっているのです。80年代頃から生産性向上と利益最優先が広がり、「24時間働けますか」という薬のCMまで出て、無限定労働で人が使いつぶされてきています。

## Q3 どんな取り組みを進めていこうとしていますか。

8時間労働が常識になるようにするために、安倍政権の「働き方改革」へのカウンターという意



味でも、「8時間労働で帰れる、暮らせるワークルール」をつくる取り組みを進めています。帰れるためには、必要な人員を確保することや安心して働ける環境づくりをすすめることです。暮らせるためには、最低賃金時給

1500円以上にすることです。今、きつい労働環境の中で、困難さや切迫性が強調されますが、職場環境を変えれば「こういう職場・こういう暮らし方になるんじゃないか」という産業政策・職場政策が求められていると思います。職場は、高速道路状態ですから、誰かが突然止まったら大事故になります。集団でゆっくりペースダウンするためには職場の労働組合の出番です。

## Q4 最低賃金を時給1500円にと要求していますね。

時給1500円になっても、年収は30万円になりません。最低賃金問題は、労働組合にしかできない憲法第25条に関わる闘争でもあります。生存権保障のナショナルミニマムの基軸として①最低賃金②年金③生活保護の3つがあります。北海道では、210万人の労働者のうち、約30万人が最低賃金額の影響を受けています。非正規雇用をなくすとりくみとともに、非正規雇用であっても生活できる、結婚できる、子育てできるようにしなくてははいけません。

## Q5 公立学校に、非正規教職員が増えていますが。手を携える必要があると考えていますが。

雇われた職名が違うだけで賃金が1/2でも許されるというようなことは、有色人種だから1/2で良いのだという人種差別と同じです。手を携えて、「良い教育って」「良い学校って」を考えてほしいですね。仲間が生活苦や過労でバタバタ倒れていく状況の中で「良い学校」なんてあり得ないのですから。

## Q6 道労連は「野党は共闘」「原発なくそう」「TPP反対」などにもとりくまれていますね。

働くことと暮らすことは切り離せません。雇用や暮らしを守るとりくみの一環だと考えています。泊原発が止まって5年経ちますが、道民の暮らしには何の問題もないことがわかり証明されました。保守の立場でも原発はいらないという人が

多いのです。広く道民的な合意をつくり、知事に判断を迫ります。2年後には知事選挙があります。大事な契機になります。

要求で結びついている労働組合として、要求を実現するために一点共闘を大事にしてきました。安倍政権は憲法違反を乱発し、憲法改悪も具体的な政治日程にあげました。私たちの要求を実現するためには、まず憲法改悪の阻止をめざして、小選挙区制の下で1/3以上の国会議員が必要です。そのための「野党は共闘」です。

### Q7 道労連は、「政党支持の自由」「政治活動の自由」を旗印にしていますね。

「野党は共闘」が進んでいく中で、「憲法改悪反対」など要求実現のために、道労連が特定の立候補者を支持・支援することは充分考えられます。組織として決定し、予算を立てて選挙活動をおこなうことになります。しかし、それぞれの組合組

織や一人ひとりの組合員の「政党支持の自由」「政治活動の自由」や後援会活動などは、完全に保障されます。

### Q8 最後に、道教組組合員、公立学校の教職員に一言お願いします。

我が家には、小5と小3の子どもがいます。授業参観で先生方を見ると、管理体制が強まっているのか、ゼロトレランスとかマニュアル化とかで大変そうです。長時間労働なのに残業代が出てないとか、学校の外にはほとんど知られていません。「給料が高くて、夏・冬休みがあって、先生って良いよね」って思っているんですよ。先生方が保護者や地域の人に話せば、先生の状況に多く共感が寄せられると思います。労働組合の役員の方々に、「PTA役員になろう」と言ってます。私はPTA会長になれたらと考えているんですが、あと一步、「人気」が足りていません。(笑)

## 道教組の取り組みと道労連

道教組は、1990年の組合結成以来、民主的なローカルセンターである道労連に結集し、教職員の権利を守り、民主的な教育を推進するため、幾多の困難を乗り越えながら運動を展開してきました。そして、道内各地に地域労連が結成され、苦労しながらも地域の各労組が助けあい、地域の問題にも取り組んできました。

最近では、地域労連も各単産も高齢化が進み、若い労働者の組合加入に向け苦労していますが、労

働者をめぐる問題は深刻です。超過勤務、賃金問題、非正規不安定雇用、パワハラなど……。

歴史的には国鉄民営化をたたかい、最賃引き上げ、非正規労働者の権利拡大、T P P問題、泊原発再稼働反対、日米軍事同盟による諸問題、憲法擁護、戦争法反対「総がかり行動」など、様々な時期に道民的立場に立ち、労働者への理不尽な攻撃と闘ってきました。これからも続きます。

道教組は、道労連に加盟することで、教育要求

と共に道民的要求実現をめざし、泊原発再稼働反対、矢臼別平和盆踊り、共謀罪反対などで道労連の仲間から勇気と知恵と激励をもらっています。

連帯することの大事さを改めて考えています。(新保)



# 各地の学び合いNEWS

2017 岡山教職員の集い

## ご当地スイーツで、話はずむ

岡山教職員の集いには35名が参加しました。〆目玉、は岡山各地のご自慢スイーツを囲んでの



〆おしゃべり場。舌鼓を打ちながら心とむひひとときを共にしました。

講座・分科会の様子を、参加者の感想でお伝えします。(岡山教組：茶森茂樹)

- 〇ゆったり楽しく「へえ〜!」「どうして?」という感覚で学びました。教師と子どもとの距離感や接し方を含めて大事なことがじんわり舞い戻ってくる時間でした。(講座「おもしろ理科実験」)
- 〇子どもを丸ごととらえる教師の懐深さを感じました。先輩教師のしくじり談もおもしろく、「教師も成長途上人」と、楽になりました。

(分科会「学級づくりと授業づくりと」)

- 〇受け持つ子どもは違いますが、重なる悩みがたくさんあり、共感したり、「自分だったら」と想像したり、あつという間の時間、とても楽しく過ごしました。(分科会「特別支援教育を語ろう」)
- 〇「ほけんだより」の書き方はじめ、健診の事後指導や健康相談などでたくさんのアドバイスをもらい、養護教諭としての姿勢を見る思い、充実した時間でした。(分科会「養護教諭と語ろう」)
- 〇3月、4月の忙しさを乗り越えたこの時期、温泉宿の和室で座布団に座りながら、ゆったり語り合う、ゆったりした時間。学校のこと、家庭のことを話してちょっとすっきり。各地のスイーツでお腹も満足。(女子会フリートーク)

胆振で学び合い……中里さん・佐茂さんが報告

## 「〇〇スタンダード」の議論が進む

「胆振の子どもと教育を考える会」が「胆振の子どもとの今とむかし」と題して、学校種を超え『主権者教育』をテーマに、教育実践報告・討議を切り口にして教育の今とこれからについて考える場を創ろうという学びの集いを開催しました。講師は、〆全教いぶり、の中里明雄さん・佐茂厚美さんでした。参加者は高校教師志望の室工大生6名・保護者2名など20名程。参加者間で「教育のスタンダード化」について議論が進み、学生がかつて自分が子どもの時の経験や思いを自己開示する場面もありました。もちろん室蘭焼き鳥と学生を囲んでの延長戦(懇親会)もありました。

宗谷学び愛フェスタ……

## 子どもを地域の主体者として学びを紡ぐ

今年は約100名の参加で開催できました。全体講演は徳水博志さん(宮城県元小学校教員)、講座には道民教の各サークルの先生方を迎えました。今年も「教育実践」をキーワードにたくさんの学びが拡がりました。

講演で徳水先生は、子どもを地域の主体者として、授業の中で生きた「課題づくり」を通して学びを紡いでいく大切さを語りました。また講座では、講師の先生方の教育に向かう姿勢や具体的な取り組みに共鳴をする声が多くありました。「また、あの先生と学びたい」という声が出るなど、『継続する学び』を求める声が生まれています。これを日常の教育講座運動にどのように発展させるのか——宗谷教組の運動としてしっかり考えていきたいと思います。(宗谷教組：内藤修司)

お知らせ……6月から9月にかけて全道各地でおこなわれる様々な教育実践の交流や研究の集まりについては、道教組HPに随時掲載していますので、ご覧ください。(⇒ <https://www.dokyoso.net>)



# 案内 教員採用試験対策学習交流会

～個人面接(模擬授業も)・  
集団面接対策を～



試験対策と採用力・実践力向上をめざします  
**2017 教員採用試験対策学習交流会**

4月22日(土)  
7月8日(土)  
7月22日(土)

合格者体験談  
模擬授業対策  
自己推薦書対策  
面接対策

教職員をめざすあなたを全力サポート

道教組・道高教組では、平成30年度北海道・札幌市教員採用検査の受験者対象に「対策学習交流会」をおこなっています。4月に1回目をやり、7月8日・22日の両日、2次対策の「学習交流会」をおこないます。

個人面接(模擬授業を含む)、集団面接のABCから勘所までしっかり学びます。講師は、元小・中・高校の校長で2次対策のベテランがそろっています。なお、どなたでも参加できます。

【日時】7月8日(土)・22日(土)

ともに10:00～16:00

【場所】北海道高等学校教職員センター  
(札幌市 大通西12丁目)

【参加費】2,000円/1回

※組合加入者は無料、旅費支援有り

【申込み】それぞれの地域の単組/連絡会まで  
または、道教組本部へ

TEL: 011-742-0101

mail: dokyoso@seagreen.ocn.ne.jp



## 政令都市の財源移譲で、全石狩札幌教組が改組～全教札幌がスタート～

2014年度に政令市への権限移譲問題が浮上し、2017年4月より教職員の給与費負担、教職員定数や学級編成基準の決定にかかわる事務・権限が政令市へ移譲されました。この間、移譲に関わって今までの諸権利が後退しないよう市教委との話し合いをもちました。

しかし、いくつかの後退が生じてしまいました。例えば、「病休」を1回以上取ると、勤勉手当が減額されること、「妊娠障害休暇」にともなう代

替え教員配置が無いこと、「開校記念日」も勤務日となること等です。

「全札幌教職員組合」の登録も完了しました。市教委にも労組担当の労務係が新設されました。今後、人事交渉や諸権利獲得・要求実現に向け、組合員の声を反映させていくとともに組織拡大にも力を注いでいきたいと考えています。

(全札幌教職員組合 副委員長 小西博光)

### 編集後記

全道の市町村で給食費補助や無償化が進んでいることが分かりました。北海道通信の記事によると、小・中学校などで全額補助、または一部補助を行っている自治体は、清里町、更別村、増毛町、西興部村、小清水町、浦臼町、黒松内町、上川町、

江差町などです。今、わたしたちがとりくんでいる「えがお署名」の趣旨である「国の教育予算増」を、市町村が国に代わってとりくんでいます。しかし、本来は国が給食費や教材費などの義務教育費を本気で無償化にすべきなのです。(新保)

## わたしのとっておき

“とっておき”の写真・絵・短歌・川柳など紙面で紹介できる作品募集。頁下メールアドレスへご連絡を。



### 「ちょっと自慢の庭木」

10年ほどで、2m以上にそだった庭木三十数本のグリーンコーン(ヒバの一種)です。冬は湿った重い雪に耐え忍び、何本かの枝をへし折られながらも夏には元気に濃い緑に色付きます。

【中山 裕一(根室市立柏陵中学校)】



### 「ゆいま〜る」

昨年12月、沖縄県で開催された「全教「未来をひらくプロジェクト」ゆいま〜る」に参加させていただきました。オスプレイ強行配備に反対した住民が国から訴えられた話を聞いたり、アブチラガマという防空壕に実際に入り戦争当時の話を聞いたり、北海道では体験できないことをたくさん学ぶことができました。

【菅野 雅俊(中標津町立計根別学園)】

# 全教自動車保険

## 「見積依頼」でハーゲンダッツをプレゼント!



小納谷部長  
(川上企画)



6月から10月にかけて子どもの交通事故が増えます。特に、横断歩道付近での飛び出しにご注意を。自転車事故も6月がピークです。

提携 東京海上日動火災  
保険株式会社

### 全教自動車保険加入にあたっての5つの特長

- ①無事故割引を他の保険会社や一部の共済から引き継ぎます
- ②保険料は給料引去または口座振替
- ③ご家族の車でも、何台でも加入OK
- ④退職者もメリット引き継ぎで安心
- ⑤申し込んだその日から安心

手続き

カンタン

有限会社 **川上企画** (道教組指定代理店)

札幌市中央区南大通西12丁目4-78 ウエスト12 1階  
フリーダイヤル **0120-222-789** FAX **011-218-2472**

## 道教組

2017年6月1日発行

発行 全北海道教職員組合 発行者 川村安浩 〒060-0909札幌市東区北9条東1丁目 北海道労働センター 3階

TEL(011)742-0101 FAX(011)742-1001 メールアドレス dokyoso@seagreen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.dokyoso.net>